

# VFSセッティングアダプター取扱説明書

楽しく安全に走行させる為に、当説明書をお読みになりラジコンをお楽しみ下さい。

**取り扱い上の注意** 安全にご使用いただくために、特に注意が必要な事柄です。

## 警告!

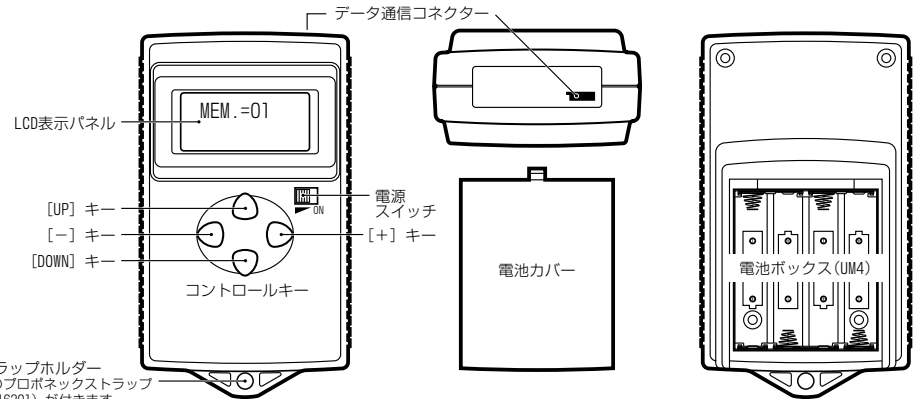
この欄は、**〔死亡又は重傷を負う可能性が想定され、高い頻度で物損事故が発生する〕**内容です。  
 ○水や海水などで濡らさない※サビや腐食の原因となります。○分解、改造、加熱はしない。※無理な扱いをすると損傷するばかりか、事故の原因となります。○周波数設定をしないときは必ず本製品からスピードコントローラーの受信機コネクタを外し、電源を切る。○本製品に使用する電池は指定以外の物を使用しない。※電子回路が破損し、事故につながります。○周波数設定をする際はスピードコントローラーのモーターコードをショートさせない。※故障の原因になります。○本製品を保管する際は必ず電池を外す。※そのまま放置すると電池の液漏れにより、機器が破損することがあります。○湿気が多いところへ持ち込まない。※故障の原因になります。○異常な発熱や異臭に気が付いたら使用しない。

## 注意!

この欄は、**〔傷害を負う可能性又は物損事故のみが発生する事が想定される〕**内容です。  
 ○電池の極性は間違えない。※機器が破損します。○直射日光の強いところや、ストーブの近くなど高温が予想される場所での使用、放置はしない。※発熱・故障の原因になります。○送信機・受信機・サーボ・その他オプションパーツは必ず当社純正品を使用する。※当社純正品以外との組み合わせにより発生した損害等につきましては当社は責任を負いません。○本製品はVFSシリーズのスピードコントローラーを対象に製造・販売されております。他への使用はおやめ下さい。○周波数設定中はスピードコントローラーの電子スイッチ及び、セッティングアダプターの電源を切らない。※データを失うことがあります。○本製品に衝撃を与えない。※故障の原因になります。

ラジコン模型の性質上、お客様が当製品を使用されました結果につきましては弊社では責任を負い兼ねる事があります。あらかじめご了承下さい。

## 各部名称



ストラップホルダー  
別売のプロポネットストラップ  
(No.16301)が付きます。

## ドライブ周波数とは?

- スピードコントローラーはモーターの回転数(スピード)を制御する時に走行用バッテリーの電圧を変化させるのではなく、高速にONとOFFを繰り返すことで行っています。この繰り返す回数をドライブ周波数といいます。
- モーターの回転数(スピード)を可変させるには、ONになっている時間と、OFFになっている時間を変えることで可変します。
- 一般的にモーターの回転数が同じでもドライブ周波数を低くするとパンチが出てくるが、モーターに流れる電流も増えてきます。(走行時間が短くなる)逆に周波数を高くするとマイルドになりますが、電流は少なくなります。(走行時間は長くなる)

\*ドライブ周波数は変化しません。

●現在、市販されているスピードコントローラーでは低速から高速まで同一周波数でドライブされている為、ギヤ比が固定されている電動カーでは、低速の立ち上がりを良くすると(周波数を低くすると)高速の伸びが悪くなり、高速の伸びを良くすると(周波数を高くすると)低速の立ち上がりが悪くなってしまいます。したがって、ギヤ比が固定されている電動カーを同一周波数でドライブするには限界があります。

●VFS-2000ではドライブ周波数を可変することで(PAT.P)、低速の立ち上がりの良さと、高速の伸びを両立、さらに走行時間を延ばすことも可能になりました。

## 画面の説明

UP, DOWNキーで画面が変わります。コントロールキー [+] [-] で画面が変わります。

- メモリーセレクト画面**  
MEM.=01 MEM.=02 MEM.=03 MEM.=04  
4種類のプログラムされたデータを保存できます。(MEM.=01には2KHzの設定がメモリーされています。)
- オールセレクト画面**  
ALL SEL 01 ALL SEL 02 ALL SEL 32  
全てのスロットルポイントに設定した周波数が+、-キーで一度に可変できます。
- ポイントの切り替え画面**  
THRT=32 FREQ=01 THRT=32 FREQ=02 THRT=32 FREQ=32  
+, -キーで32ステップの周波数が設定できます。
- 周波数設定画面**  
THRT=01 FREQ=01 THRT=01 FREQ=02 THRT=01 FREQ=32  
+, -キーで32ステップの周波数が設定できます。
- データ送信、受信画面**  
RX- TX+ RX- TX+ OK NG  
※1~2秒押しして下さい。  
プログラムされたデータを、-キーでセッティングアダプターに受信、+キーでスピードコントローラーに送信します。受信された時にOKが表示され、受信ができなかった時にNGが表示されます。
- メモリーアクセス画面**  
LD- SAV+ LD- SAV+ OK  
※1~2秒押しして下さい。  
プログラムされたデータを呼び出し、保存ができます。-キーで呼び出し、+キーで保存します。読み込みできた時にOKが表示されます。

**表記解説**

MEM.=MEMORY=メモリー  
 THRT=THROTTLE=スロットル  
 FREQ=FREQUENCY=周波数  
 RX=DATA RECEIVING=受信  
 TX=DATA SENDING=送信  
 LD=LOAD=読み込み  
 SAV=SAVE=保存

## 設定方法

- 設定をはじめる前に
  - セッティングアダプターに電池を入れ、走行用バッテリーは使用前に充電して下さい。
  - モーターが接続されている場合は外して、モーターコードがショートしないようにして下さい。
  - スピードコントローラーの受信機コネクタをセッティングアダプターのデータ通信コネクタに接続します。
  - スピードコントローラーに走行用バッテリーを接続して下さい。

## ●ドライブ周波数の違いを体感してみましょう! ☑

- ☑セッティングアダプターの電源スイッチを必ず先に入れて下さい。
- ☑スピードコントローラーの電子スイッチがOFFの状態から電源ボタンを、LEDが点灯→消灯→さらに点灯するまで押し続けます。☑最初にメモリーセレクト画面が表示され、コントロールキーの[+][-]でMEM.=02を選択します。
- ☑次にUPキーでデータ送信、受信画面を選択します。コントロールキーの[-]を押すとスピードコントローラーのデータが受信されます。
- ☑次にDOWNキーでオールセレクト画面を選択すると、ALL SEL 17(ドライブ周波数約2KHz)が表示されます。
- ☑それでは周波数を低くしてみましょう! コントロールキーの[-]を押して、ALL SEL 14(ドライブ周波数約1.5KHz)にします。
- ☑次にUPキーでデータ送信、受信画面を選択し、コントロールキーの[+]を押すとスピードコントローラーにデータが送信されます。
- ☑電子スイッチのLEDが点滅して周波数設定は終了です。データを保存する場合は、コントロールキーの[DOWN]でメモリーアクセス画面選択し、[+]を押すとセッティングアダプターにデータが保存されます。
- ☑それでは次に周波数を高くしてみましょう! 1~5の手順でALL SEL 14が表示されます。コントロールキーの[+]を押してALL SEL 22(ドライブ周波数約3KHz)にします。
- ☑次にコントロールキーの[UP]でデータ送信、受信画面を選択し、[+]を押すとスピードコントローラーにデータが送信されます。
- ☑電子スイッチのLEDが点滅して周波数設定は終了です。
- ☑ドライブ周波数の違いが体感できましたか? でもこれでは他のスピードコントローラーと同じです。☑では、サンプルデータシートを参考に周波数設定を行いましょう。

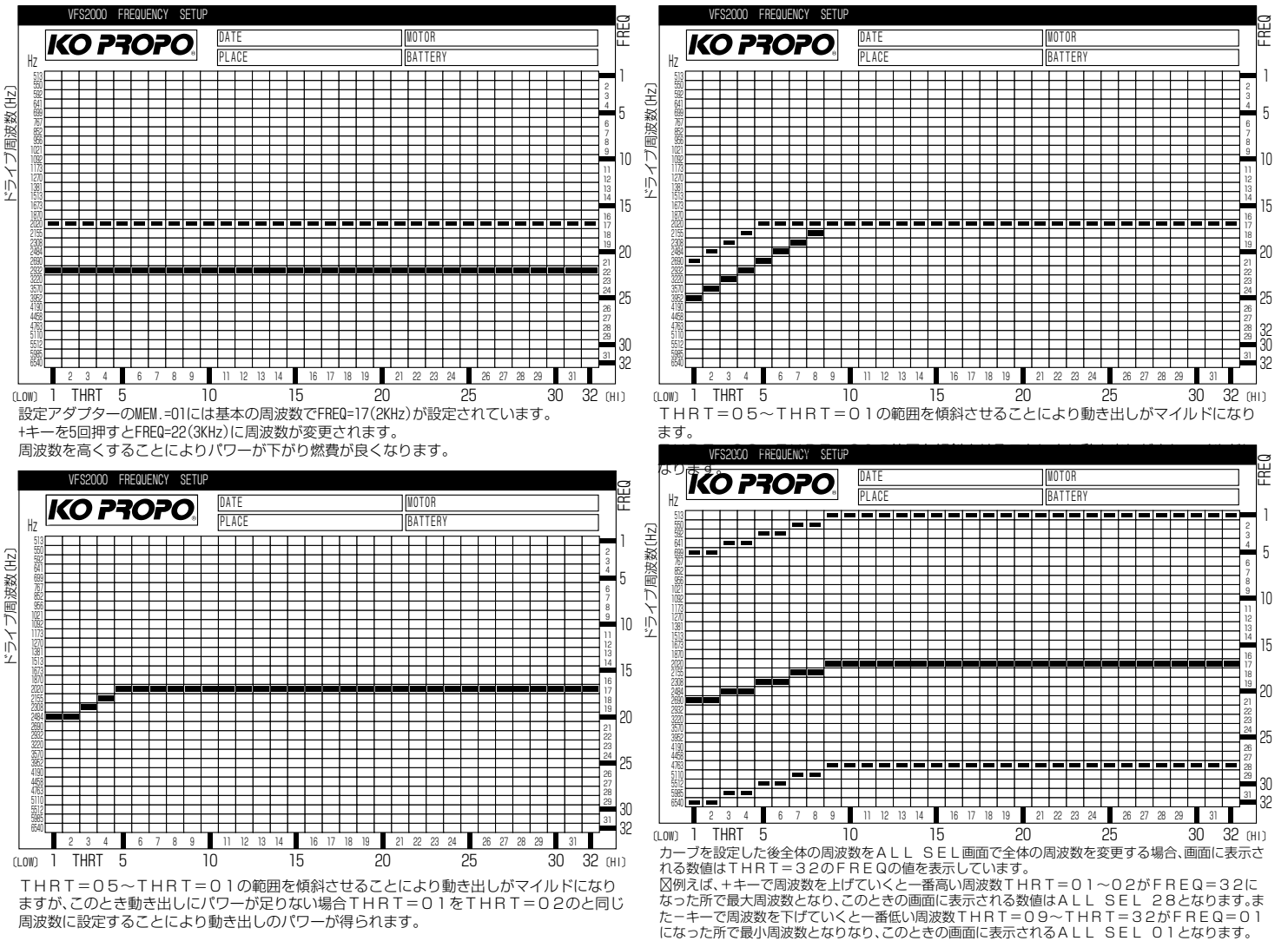
注1☑保存されているデータを使用する場合は、必ずメモリーアクセス画面で使用するメモリーを選択し、メモリーアクセス画面でLDキー([-]キー)を押してデータを呼び出してください。電源を入れた状態ですべてのTHRTのFREQ(周波数)は01となっています。

注2☑VFS-2000よりデータを受信して設定を変更し、電源スイッチを切るとそのデータは保存されません。保存したい場合は必ずメモリーアクセス画面でデータを保存してください。※この操作を利用してスピードコントローラー間のデータコピーが可能です。

注3☑周波数設定中はスピードコントローラーの電子スイッチ及び、セッティングアダプターの電源を切らないください。データを失うことがあります。

## サンプルデータシート

グラフはパワーカーブを表しています。周波数を上げるとパワーは下がり、周波数を下げることによりパワーはあがります。



## こんな時は..

- データ送信、受信画面で-キーを押すとNGが出る。※データ通信コネクタにスピードコントローラーの受信機コネクタが接続されていないか、コネクタの接触不良または電池の消耗が考えられます。確認して下さい。
- セッティングアダプターからスピードコントローラーにデータを送信した際、電子スイッチのLEDが点滅しない。※データ通信コネクタにスピードコントローラーの受信機コネクタが接続されていないか、コネクタの接触不良が考えられます。確認して下さい。

## 修理を依頼されるときは

- 故障してしまったときの使用状況と故障の内容、症状。お客様の住所、氏名、連絡先電話番号をできるだけ詳しく書いたメモと一緒に送ってください。

**近藤科学株式会社 サービス部**  
お問い合わせは Phone : 03-3807-7751

〒116-0014 東京都荒川区東日暮里4-17-7  
受付時間: 月曜日~金曜日(祝祭日を除く) 9:00~12:00 13:00~17:00